

4
1
6
1
フ

夫

だい

夫

④

お
っ
と

夫

フ
・
フ
ウ

四
ー
XI

おっと 夫つまと妻

ふうふ 夫婦おやこ・親子
 ふくん 夫君おやこ・夫人

ふさい エーしA氏夫妻

ふじん 夫人おやこ・婦人

ぎよふ 漁夫りょうが漁をする

こうふ 工夫にんぶ・人夫

こうふ たんこう炭鉞の鉞夫

すいふ 水夫くふう・工夫

のうふ 農夫のうか・農家

にんぶ 人夫こうふ・工夫

くふう 工夫する

4
1
6
2

付

に
く
べ
ん

付

⑤

つ
(く)

付

フ

つく み身に付く
 つかない み身に付かない
 ついた 付いた
 つきます 付きます
 つきません 付きません
 つきました 付きました

くつつく くっ付く
 くつつきむし くっ付き虫

うけつけ もう申し込み 受付

ばんづけ すもうの番付ひょう表

ひづけ 日付へんこうせん変更線

こころづけ 心付け

ふか 付加する
 ふき 付記する

ふきん びわ湖こ付近
 ふげん 付言する

ふぞく 付属ひん品
 ふちやく あぶら油が付着する

ふるく 付録つき

きふ 寄付する
 きゅうふ 給付きん金
 こうふ 交付きん金
 のうふ 納付する

4
1
6
3

府

まだれ

府

⑧

府

フ

ふけん	<small>とどう</small> 府県 都道
ふちょう	府庁・ <small>ふせい</small> 府政
ふりつ	府立・ <small>けんりつ</small> 県立
しゅふ	首府・ <small>しゅと</small> 首都
こくふ	国府
せいふ	政府・ <small>りっぽうふ</small> 立法府
ばくふ	幕府 <small>ひら</small> を開く

4
1
6
4

副

り
と
う

副



副

フ
ク

ふくぎょう 副業にする

ふくし 副詞・形容詞けいようし

ふくしょう 副賞さんせんまんえん三千万円

ふくしょう 主将・副将しゅしょう

ふくだい 副題・主題しゅだい

せいふく 正副委員長せいふく いんちよう

4165

粉

こな

粉



こな

粉

粉

こな 粉をひく

こなぐすり 粉薬・丸薬

こなごな 粉粉にくたく

こなゆき 粉雪が舞う

こ 小麦粉

ふんしょく 粉食・米食

ふんにゅう 粉乳を飲ませる

ふんまつ 粉末にする

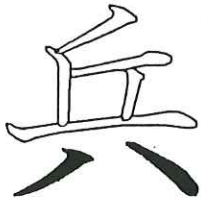
かふん 花粉を運ぶ虫

ぎょふん 魚粉を肥料にする

せいふん 製粉所

きんぷん 金粉・銀粉

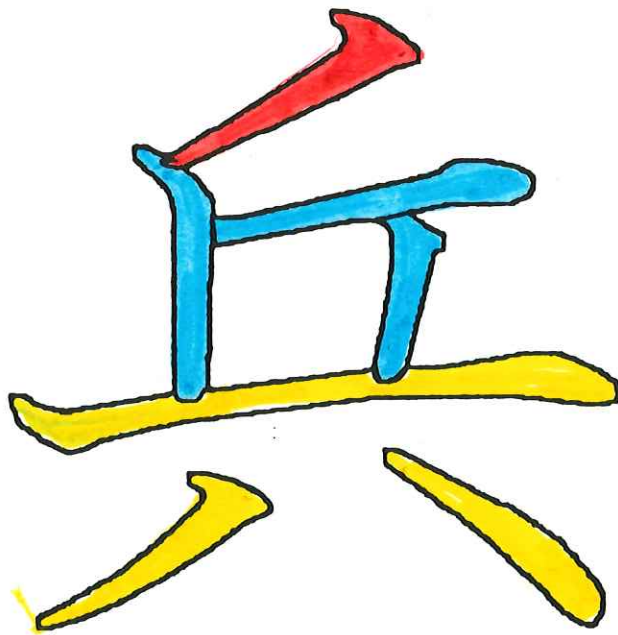
4
1
6
6



は
ち



⑦



へ
い
・
ひ
ョ
ウ

へいえき 兵役につく
へいか 兵火をまじえる

へいき 兵器を売る
へいそつ 兵卒・将校

へいたい オモチャの兵隊
へいば 兵馬一体
へいほう 兵法を学ぶ
へいりよく 兵力増強

えいへい 衛兵・衛士
しょうへい 敵の将兵

すいへい カモメの水兵さん
てきへい 敵兵に会う
はへい 海外派兵

ほへい 歩兵・騎兵

けんぺい 憲兵隊

しんぺい 新兵をきたえる

ばんぺい 番兵・番犬

4
1
6
7

別

りつとう

別

⑦

わか
(れる)

別

ミス

わかれる 別れる
 わかれない 別れない
 わかれた 別れた

わかれ 別れは淋さびしい
 わかれ 別れ別れ

べつじょう 別状なし
 べつじょう 別条辨状なし
 べつじん 別人のようだ
 べつびん 別便で送る
 べつべつ 別別にする
 べつめい ○○の別名△△

いちべつ 一別以来
 かくべつ 格別安い
 くべつ 区別する
 こくべつ 告别式式
 こべつ 戸別訪問
 こべつ 個別指導

さべつ 差別する
 しべつ 死別する
 せいべつ だんじょ男女の性りを記入きにゅう
 とくべつ 特別あつか扱い
 はんべつ 判別する
 ふんべつ 分別ある態たい度ど
 ぶんべつ 分別かいしゅう回収
 べんべつ 弁別する
 るいべつ 類別する

べっかく かれは別格だ
 べっかん 別館・本館ほんかん
 べっかん 別巻・本巻ほんかん
 べっきよ 別居する
 べっこ 別個じんかくの人格
 べっさつ 別冊ふろく付録
 べっし 別紙せつめいで説明
 べっしつ 別室にまねく
 べったく 別宅ほんたく・本宅
 べっば 別派をたてる
 べっぴょう 別表みを見よ

4168

辺

しん
べん
う

辺

⑤

あた(り)へ

辺

へ

あたり どの**辺り**ですか

へんきょう **辺境**の地ち
へんち **辺地**に行くい

うみべ **海辺**・きしべ岸辺

しゅうへん シルクロード**周辺**

かわべ **川辺**・うみべ海辺・きしべ岸辺

ていへん **底辺**と高さたか

きしべ **岸辺**・うみべ海辺・かわべ川辺

とうへん **二等辺**三角形さんかくけい

のべ **野辺**の送りおく

むへん こうだい広**大無辺**

まどべ **窓辺**に寄るよ

しんぺん **身辺**に気きをつける

みずべ **水辺**で遊ぶあそ

亦
又

すい
に
やう

亦
又

⑨

か
(える)

亦
又

レ
ン

かわる 変わる
 かわらない 変わらない
 かわった 変わった
 かわります 変わります
 かわりません 変わりません
 かわりました 変わりました

かわりかた 変わり方
 かわりみ 変わり身

へんい とつぜん 突然変異

へんか 変化する

へんかく 変革する

へんしゅ 変種・同種どうしゅ

へんじん あいつは変人だ

へんたい こんちゅう 昆虫の変態

へんちょう 変調をきたす

へんめい 変名つかを使う

いへん 異変がおこる

じへん しな 支那事変

せいへん 政変がおこる

たいへん 大變たいへん

ふへん 不変・變化へんか

いっぺん ようすが一変する

4170

便

びん

便

⑨

たよ(り)

便

びん

たより 便りがある

たより 便りがない

おたより お便り

べんえき 便益を供する
べんき 便器・便所

べんじょ 便所・便器

べんつう 便通がある

べんぴ 便秘・下痢

べんぽう 便法をとる

べんり 便利・不便

かんべん 簡便な方法

けいべん 軽便カミソリ

けんべん 検便・検尿

しべん 交通至便

ほうべん ウソも方便

ようべん 用便をたす

びんじょう 便乗禁止

びんらん 英語便覧

こうびん 後便にたくす

ふなびん 船便で送る

べつびん 別便で送る

ゆうびん 郵便を出す

4
1
7
1

包

つつみがまえ

包

⑤

つつ
つつ
(む)

包

ホウ

つつむ 包む・包まない

つつまない 包まない

つつんだ 包んだ

つつみます 包みます

つつみません 包みません

つつみました 包みました

つつみ 包み

つつみがみ 包み紙

こづつみ 小包おくを送る

ほうい いえを包囲する

ほうたい 包帯まく

ほうちょう 包丁とを研ぐ

ほうよう 包容力がある

4
1
7
2

法

さんずい

法

⑧

法

ホウ・ハツ・ホツ

ほうあん 法案・法律ほかりつ
 ほうい 法衣をまとう
 ほうおう 法皇・上皇・天皇じょうこう てんのう
 ほうがい 法外な値段ねだん
 ほうがく 法学・法律ほかりつ
 ほうき 憲法けんぽうは最高さいこう法規
 ほうし つくつく法師
 ほうじ 法事けっせきで欠席こじん
 ほうじん 法人・個人
 ほうそく 法則みを見つめるを
 ほうてい 法定せんきょひよう選挙費用
 ほうてん ハムラビ法典
 ほうりつ 法律・立法りっぽう
 ほうれい 法令にそむく
 えいほう 泳法
 かほう 加法・減法げんぽう
 こくほう 国法を犯す
 ごうほう 合法的てき
 さほう 作法まもを守る
 しほう 司法・立法りっぽう・行政ぎょうせい
 しょうほう 商法・刑法けいほう

じょうほう 乗法・除法じょうほう
 じょほう 除法・乘法じょうほう
 せいほう 製法とっきょ特許
 せっぽう 百ひゃくの説法へひと屁一つ
 ひっぽう 筆法せんぞでんらい
 ひほう 先祖伝来の秘法
 ふほう 不法・無法むほう
 へいほう 兵法まなを学ぶ
 ほうほう 方法がない
 むほう 無法ちたい地帯
 けんぽう 日本国憲法にほんこく
 げんぽう 減法・加法かほう
 じゅんぽう 順法せいしん精神
 すんぽう 寸法はかを計るを
 ぶっぽう 仏法そう僧を敬うやまえ
 ぶんぽう 文語文法こうご口語文法
 べんぽう 便法をとる
 みんぽう 民法・刑法けいほう
 りっぽう 立法・司法しほう・行政ぎょうせい
 ろんぽう 三段論法さんだん
 はっと ご法度

4
1
7
3

望

つき

望



望

のぞ
(む)

ボウ・モウ

のぞむ 望む・望まない

のぞまない 望まない

のぞんだ 望んだ

のぞみます 望みます

のぞみません 望みません

のぞみました 望みました

のぞみ 望みたかが高い

たかのぞみ 高望み

ぼうえん 望遠鏡キョウ

ぼうがい 望外なことです

ぼうきょう 望郷ねんの念

いちぼう 一望せんり千里

がんばう 強い願望つよ

しつぼう 失望する

しぼう 志望校こう

しゅうぼう 衆望あつを集める

しんぼう 信望がある人

じんぼう 人望がある

たいぼう 大望いだを抱く

たいぼう 待望あかの赤ちゃんひら

てんぼう 展望が開ける

とくぼう 徳望ある人ひと

やぼう 野望いだを抱く

ゆうぼう これは有望です

よくぼう 欲望よっきゅう・欲求

たいもう 大望ある人ひと

ほんもう 本望です

4
1
7
4

牧

うしへん

牧

⑧

まき

牧

ボク

まきば 牧場

ぼくし しんきょう新教の牧師

ぼくじょう 牧場・ぼくそう牧草

ぼくそう ぼくじょう牧場の牧草

ぼくどう 牧童 = カウボーイ

ぼくよう 牧羊・ぼくぎゅう牧牛

ぼっか てき牧歌的 ふうけい風景

ゆうぼく 游牧 みんぞく民族

4
1
7
5

末き

末

⑤

すえ

末

マツ・バツ

すえ 末おとうとの弟

すえっこ 末っ子

ばすえ 場末さかばの酒場

まつじつ 三さん月がつ末まつ日にち

まつだい 末代ままでのほこ誇りり

まつりゅう 末流・本流ほんりゅう

まつろ 悪党あくどうの末路

かんまつ 卷末かんとう・卷頭

きまつ 期末くわんまつテスト

けつまつ 結末けつまつは一

げつまつ 月末げつまつ・月初げつしよ

しゅうまつ 終末しゅうまつをむか迎える

しゅうまつ 週末しゅうまつをす過ごす

ねんまつ 年末ねんまつはいそが忙しい

ばくまつ 幕末ばくまつ・維新いしん

ふんまつ 粉末ふんまつにする

まっき 病氣びょうきの末期まつき

まっせき 末席まつせきにつら連なる

まっぴつ 末筆まつぴつながら

4
1
7
6

満

さんずい

満

⑫

み
(ちる)

満

マン

みちる しお潮が満ちる

みちひ しお潮の満ち干

まんいん 満員でんしゃ電車

まんかい サクラが満開

まんき ていきちよきん定期貯金満期

まんげつ 満月・新月しんげつ

まんしゅう 満州てつどう鉄道

まんしん 満身きず傷だらけ

まんじょう 満場いっち けつてい一致で決定

まんぞく 満足おもに思う

まんちょう 満潮・干潮かんちょう

まんてん 満点をとる

まんてん 満天ほしの星

まんぶく 満腹・空腹くうふく

まんまん 水は満満みずとある

まんめん 満面えの笑み

えんまん 円満かていな家庭

かんまん 干満さの差

ひまん 肥満たい体

ふまん 不満・満足まんぞく

みまん さん3以上・ご5未満

4
1
7
7

未

き

未

⑤

未

三

四
一
XII

みかい	未開 <small>ち</small> の地
みかん	未完成 <small>セイ</small>
みかん	未刊 <small>しよ</small> の書
みけつ	未決 <small>しよるい</small> の書類
みさい	未済・決済 <small>けっさい</small>
みじゆく	まだまだ未熟
みぜん	未然 <small>ふせ</small> に防ぐ
みち	未知 <small>せかい</small> の世界
みちやく	未着
みてい	予定 <small>よてい</small> は未定
みのう	未納
みまん	<small>さん</small> 3以上・ <small>ご</small> 5未満
みめい	<small>しんや</small> 深夜から未明 <small>に</small> かけて
みらい	<small>かこ</small> 過去・ <small>げんざい</small> 現在・未未来
みれん	未練 <small>のこ</small> が残る

4
1
7
8

脈

にんじゅぎ

脈

⑩

脈

ニキク

みやく 脈をとる

みやく 脈がある

みやく 脈がない

みやくみやく 脈脈ながと流れる

きみやく 気脈つうを通ずる

こうみやく 鉤脈ほを掘り当てる

さんみやく ヒマラヤ山脈

じょうみやく 静脈・動脈どうみやく

どうみやく 動脈・静脈じょうみやく

ぶんみやく 文脈をたどる

めいみやく 命脈をたつ

ようみやく 草くさの葉脈

らんみやく 舌けいり脈経理

民 うじ

民

⑤

たみ

民

ミ

たみ 民

民営 かんえい・官営
 民家 に か ぐ こえ
 民芸 家具
 民衆 の 声
 民族 たいりつ 対立
 民法 けいほう・刑法
 民話 あつ を集める

漁民 のうみん・農民
 県民 し みん・市民
 国民 し みん・市民
 市民 せいかつ 生活
 植民 ち 地
 住民 じゅう ひょう 投票
 町民 ちやうちやう・町長
 島民 しま 島の
 都民 とうきやうと 東京 都 の 者 民
 難民 お よ が押し寄せる
 農民 ぎよみん・漁民

ぎよみん

けんみん

こくみん

しみん

しよくみん

じゅうみん

ちやうみん

とうみん

とみん

なんみん

のうみん

4180

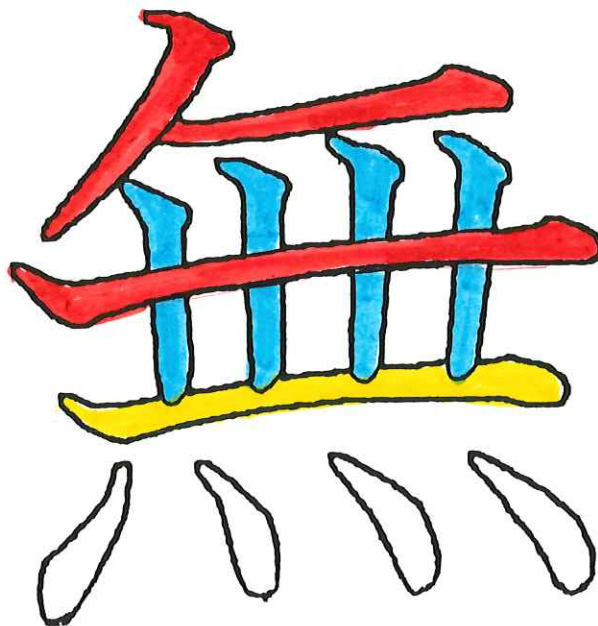


れんが

無

⑫

な(い)



ム・フ

ない 無い・ある
 なかった 無かった
 なくする 無くする
 なし 無しにする

 なくす 無くす
 なくさない 無くさない
 なくした 無くした

むがい 無害・ゆうがい有害
 むき 無期限ゲン
 むきず 無傷で—
 むくち 無口ひとな人
 むけい 無形ぶんかざい文化財
 むげん 無限
 むこう 無効・ゆうこう有効
 むざい 無罪・ゆうざい有罪
 むしょく 無色とうめい透明

むじつ
 むじょう
 むすう
 むぜい
 むだん
 むち
 むちゃ
 むてき
 むのう
 むひ

 むめい
 むよく

むりょう
 むりよく
 むろん

うむ

 ぶじ
 ぶなん
 ぶれい

無実つみの罪よるこ
 無上よるこの喜び
 無数あるにある
 無税にするにする
 無断しゃくよう借用ひと
 無知ひとな人
 無茶く苦茶
 天下てんか無敵
 無能ゆうのう・有能
 正確せいかく無比
 有名ゆうめい・無名しょうり
 無欲しょうりの勝利

無料ゆうりょう・有料
 無力かん感
 無論のこと

有無しらを調べる

無事もどろ
 無難みちな道えらを選ぶ
 無礼もの者!

約

ヤク

約

⑨

約

ヤク

やくじょう 約定^{ずみ}済
やくすう 約数・^{ばいすう}倍数
やくそく 約束^{まも}を守る

かんやく 簡約^{えいわ じてん}英和辞典
じょうやく ^{へいわ}平和条約
せつやく 節約^{する}
とくやく 特約^{てん}店
ばいやく 売約済^{ズミ}
みつやく 密約^{がある}

勇
力

ちから

勇

⑨

ら
は
(む)

勇

ユウ

いさましい 勇ましい
 いさましい 勇ましくない
 いさみあし 勇み足
 いさみたつ 勇み立つ

ゆうき 勇氣がある
 ゆうし 勇士かえは帰みらず
 ゆうし 勇姿を見せる
 ゆうしゃ 勇者かたは語らず
 ゆうしょう 勇将もとの下じやく弱卒そつなし
 ゆうたい 勇退する
 ゆうだん 勇断をもって
 ゆうめい 勇名をはせる

ちゅうゆう 忠勇む無双その勇士ゆうし
 ぶゆう 武勇すぐ優れた

4
1
8
3

要

に
し

要

⑨

い
(る)

要

ヨ
ウ

いる 要る・要らない
 いらぬ 要らない

よういん 要因となる
 ようがい 要害の地
 ようけん 要件
 ようしょ 要所要所を固める
 ようしょく 要職に就く
 ようてん 要点をまとめる
 ようりょう 要領が悪い
 ようろく 学校の指導要録

きょうよう 強要する
 しょうよう 所要時間
 じゅうよう 重要人物
 じゅうよう 需要・供給きょうきゅう
 たいよう 大要かくかくしかじか
 ひつよう 必要・不必要ふひつよう
 ふよう 不要・入要にゅうよう

養

シ
人

養

15

やしな(う)

養

ヨウ

やしなう 養う・養わない

やしなわない 養わない

やしなった 養った

やしないおや 養い親

こやしない 子養い

よういく おうじ王子の養育がかり係

ようぎょ 養魚じょう場

ようご 養護きょうゆ教諭

ようさん 養蚕きょう業

ようし 養子をとる

ようじょ 養女になる

ようふ 養父・養母ようぼ

ようぶん 養分をとる

ようぼ 養母・養父ようふ

えいよう 栄養をとる

きゅうよう 休養する

きょうよう 教養ひとある人

くよう 供養ですから

こうよう 孝養をつくす

しゅうよう 修養する

せいよう 静養する

ほよう 保養じょ所

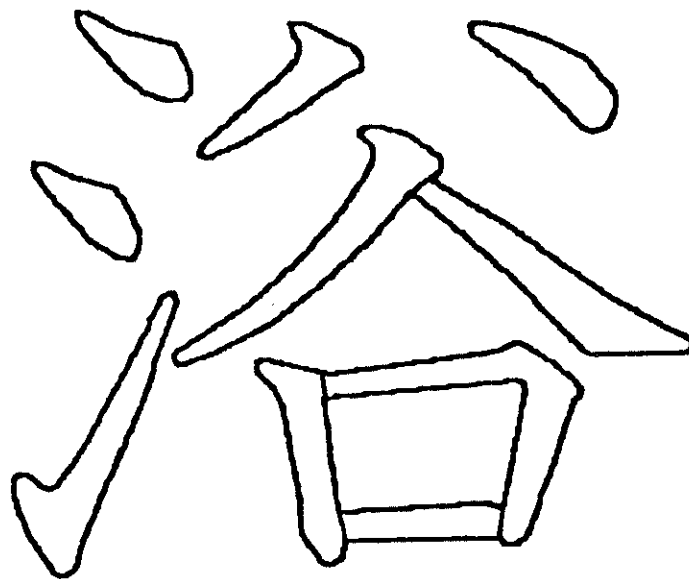


かんすい

浴

⑩

あ (びる)



ヨク

あびる みず水を浴びる
 あびない みず水を浴びない
 あびた 浴びた

よくしつ ひろ広い浴室
 よくじょう 浴場の洗い場
 よくよう 浴用せっ石けん

あびます 浴びます
 あびません 浴びません
 あびました 浴びました

にゅうよく 入浴する
 ゆかた 浴衣すがた

みずあび 水浴び = すいえい水泳

利

り
とう

利

⑦

き
(く)

利

り

きく	利く	りえき	利益・ <small>そんしつ</small> 損失
きかない	利かない	りがい	利害をともなう
きいた	利いた	りこう	利口 <small>こ</small> な子ども
		りし	利子をつける
		りそく	利息をとる
		りてん	利点がある
		りはつ	利発 <small>こ</small> な子
		りりつ	利率 <small>あ</small> を上げる
		いちり	一利 <small>いちがい</small> 一害
		きんり	金利 <small>さ</small> が下がる
		けんり	権利・ <small>ぎむ</small> 義務
		しょうり	勝利・ <small>はいぼく</small> 敗北
		じゃり	砂利 <small>を</small> はねとばす
		すいり	水利 <small>けん</small> 権
		ていり	低利でかりる
		ねんり	年利 <small>ごぶ</small> 5分
		ふくり	福利 <small>こうせい</small> 厚生
		べんり	便利・ <small>ふべん</small> 不便
		ゆうり	有利・ <small>ふり</small> 不利

陸

リク

陸



陸

リク

- りく 陸・海^{うみ}
- りくうん 陸運^{すいうん}・水運^{かいうん}・海運
- りくぐん 陸軍^{かいぐん}・海軍^{くうぐん}・空軍
- りくじょう 陸上^{かいじょう}・海上
- りくち 陸地^{にあがる}
- りくふう 陸風^{かいふう}・海風
- りくゆ 陸輸
- りくろ 陸路^{かいろ}・海路^{くろ}・空路
- りっきょう 陸橋^{をかける}
- すいりく 水陸^{りょうよう}両用の車^{くるま}
- たいりく アフリカ大陸
- ないりく 内陸^{ちたい}地帯

良

ねづみ

良

⑦

よ (5)

良

リョウ

よい 良^いい・悪^いい
 よくない 良^くない
 よくする 良^くする
 .
 よさ 良^さを^はっ^きを^を発^を揮^をする

りょうか 悪^あ貨^っ・良^り貨^{ょう}
 りょうけ 良^り家^{ょう}の子^け女^ら
 りょうこう 良^り好^{ょう}・不^ふ良^{りょう}
 りょうこう 良^り港^{こう}に^に恵^めま^ぐれる
 りょうさい 良^り妻^{さい}賢^{けん}母^ぼ
 りょうさく 良^り策^{さく}を^を考^{かん}え^がる
 りょうざい 良^り材^{ざい}は^はや^やせ^せ地^ちに^に育^そつ^だ
 りょうしき 良^り識^{しき}が^があ^ある
 りょうしつ 良^り質^{しつ}・悪^{あく}質^{しつ}
 りょうしょ 良^り書^{しょ}を^を読^よむ
 りょうしん 良^り心^{しん}に^に恥^はじ^じな^{ない}
 りょうぞく 良^り公^{こう}序^{じょ}良^り俗^{ぞく}に^に反^{はん}する
 りょうやく 良^り薬^{やく}口^{くち}に^に苦^にし^が
 りょうゆう 良^り友^{ゆう}・悪^{あく}友^{ゆう}

さいりょう 最^{さい}良^{りょう}・最^{さい}悪^{あく}
 じゅんりょう 純^{じゅん}良^{りょう}米^{まい}
 ぜんりょう 善^{ぜん}良^{りょう}な^な市^し民^{みん}

のら 野^の良^らネ^ネコ^コ

とろろ
料

料

10

料

リョウ

りょうきん 料金 を払う

りょうり 料理 する

いりょう 衣料・食料 しよくりょう

いんりょう 飲料水 スイ

かりょう 科料・過料 かりょう

きゅうりょう 給料 をもらう

げんりょう 原料 になる

ざいりょう 材料 を集める

しゃくりょう 賃借料 を払う

しよくりょう 食料・衣料 いりょう

しりょう 史料 を読む

しりょう 資料 を調べる

せんりょう 染料 で染める

ねんりょう 燃料 タンク

ひりょう 肥料 をやる

むりょう 無料・有料 ゆうりょう

ゆうりょう 有料・無料 むりょう

量

キョウ

量

⑫

はか
(る)

量

リョウ

はかる りょうを 量る

はからない りょうを 量らない

りょうかん 量感がある

りょうさん 量産する

りょうもく 量目をごまかす

うりょう 雨量けい計

おんりょう 音量をしぼる

きりょう 器量がおおが大きい

けいりょう 軽量きゅうりきし級の力士

けいりょう 計量

しつりょう 質量ふへん ほうそく不変の法則

しょうりょう 少量・多量たりにょう

じゅうりょう 重量・軽量けいりょう

すいりょう 水量おおが多い

すうりょう 数量もとが求める

そくりょう 土地とちを測量する

たいりょう 大量・少量しょうりょう

たりにょう 多量・少量しょうりょう

ていりょう 一定量いっ

どりょう 度量ひろが広い

ねつりょう 熱量カロリー

ぶんりょう 分量をはかる

ようりょう 用量おとなに ミリグラム大人2mg

ようりょう 容量ふそく不足

りきりょう 力量をはかる



くるまへん

輪

15

わ



リン

わ 輪^な投げ・^{くび}首輪

わになる 輪になる

うちわ 内輪^のもめごと

くびわ ^{いぬ}犬の首輪

ちくわ 竹輪^を食^たべる

はなわ 花輪^を贈^{おく}る

りんさく 輪作^{れんさく}・連作

りんしょう 輪唱^{する}

りんどく 輪読^{かい}会

りんばん 輪番^{せいど}制度

けいりん 競輪^{けいば}・競馬

ごりん オリンピック=五輪

しゃりん 車輪^{した}の^下

ねんりん 年輪^{かさ}を重^{かさ}ねる

はなわ ^{うし}牛の鼻輪

類頁

おおかい

類

18

類

ルイ

るいか	類火・類焼 <small>るいしょう</small>	いるい	衣類 <small>むしほ</small> の虫干し
るいけい	類型的 <small>てき</small>	ぎよるい	魚類・漁業 <small>ぎょぎょう</small>
るいご	類語・反意語 <small>はんいご</small>	こくるい	穀類 <small>しゅしよく</small> を主食に
るいしょ	類書 <small>な</small> は無い	しゅるい	<small>すう</small> 種類 <small>しゆ</small>
るいしょう	類焼・類火 <small>るいか</small>	しよるい	(数) 種類 <small>よ</small>
るいじ	類似 <small>しよひん</small> の商品	しんるい	書類 <small>よ</small> を読む
るいすい	类推する	じんるい	親類 <small>ひと</small> の人
るいだい	類題 <small>れんしゆ</small> 練習	ちょうるい	人類・類人猿 <small>るいじんえん</small>
るいれい	類例 <small>な</small> が無い	どうるい	鳥類・哺乳類 <small>ほにゅうるい</small>
		にくるい	同類・同種 <small>どうしゆ</small>
		ひるい	肉類・野菜類 <small>やさいるい</small>
		ぶるい	比類 <small>ない</small>
		ぶんるい	その音部類 <small>はい</small> に入る
		むるい	分類する
			無類 <small>ひとよ</small> のお人好し

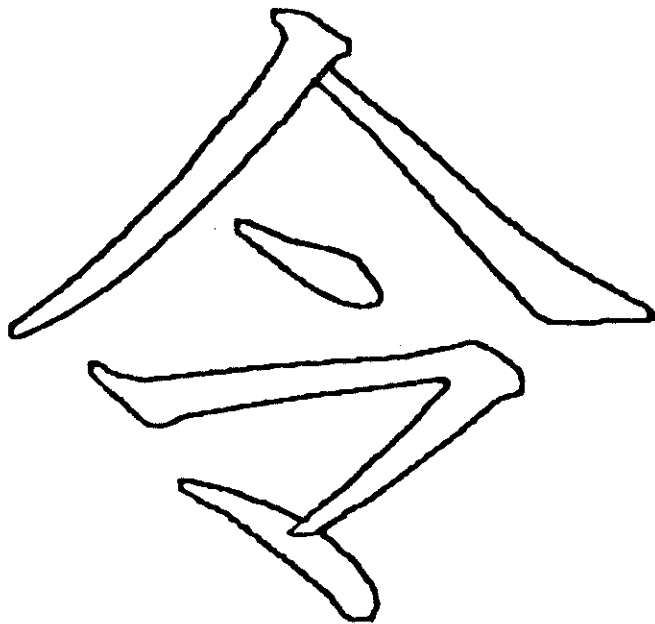
4
1
9
3



ひとやね



⑤



レ
イ

四
一
九
三

れいしつ ご令室

れいじょう ご令嬢

れいじょう 令状よういを用意する

れいそく ご令息

れいめい 令名たか高い

きんれい 禁令にふれる

くんれい 訓令いが行き届くとど

ごうれい 号令をかける

しょうれい 省令・法律ほうりつ

しれい 司令官カン

じれい 辞令だを出す

でんれい 伝令はしを走らせる

はつれい 発令する

ほうれい 法令そむに背く

めいれい 命令だを出す

りつりょう 律令せいじ政治

4
1
9
4

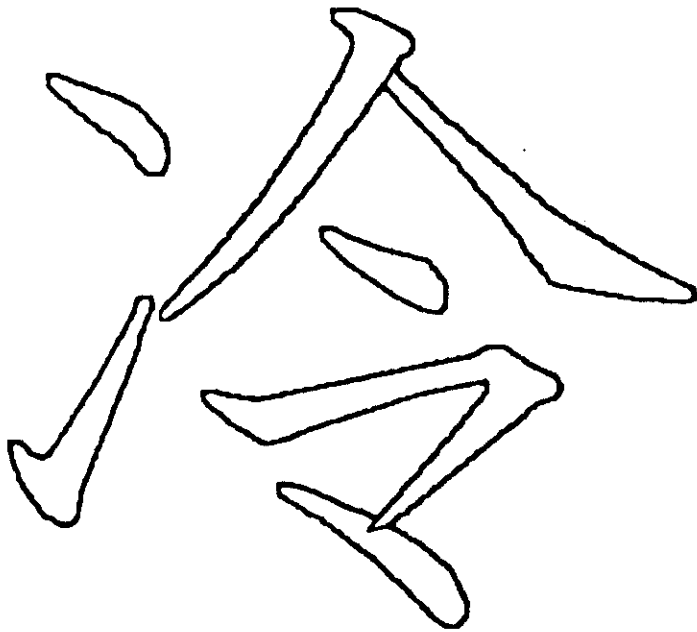


レイ



⑦

レ
イ



つめ(たい)

ひ(える)・さ(ます)

さます ゆ湯を冷ます
さまさない 冷まさない
さました 冷めました

さまします 冷まします
さましません 冷ましません
さましました 冷ましました

つめたい 冷たい
つめたくする 冷たくする
つめたくない 冷たくない
つめたさ 冷たさ

ひえる 冷える・あたた暖める

れいがい 冷害・かんがい干害
れいき そと外の冷氣
れいけつ 冷血 どうぶつ動物
れいすい 冷水 をかぶるをかぶる
れいせい 冷静 になるになる
れいせん 冷泉・おんせん温泉

かんれい 寒冷 ぜんぜん前線

例 たと

例

⑧

たと (える)

例

レイ

たとえ 例えを挙げれば

たとえば 例えば

れいかい 例会にあつに集まる
れいかい 例解

れいがい 例外な無いルール
れいじ 例示する

れいだい 例題・なんだい難題

れいねん 例年になく寒い
れいぶん 例文集しゅう

あくれい 悪例のこを残す

いれい 異例のできごと

かんれい 慣例となる
げつれい 月例会議かいぎ

じつれい 実例をあげる
じょうれい 県の条例けん

つうれい 通例によれば
ていれい 定例会議かいぎ

とくれい 特例を認める
はんれい 裁判判例さいばん

ぶんれい 文例をおぼを覚える

るいれい 類例がなが無い

歴止

とめる

歴止

14

歴止

レキ

れきし	歴史・ <small>ちり</small> 地理
れきせん	歴戦の <small>ゆうし</small> 勇士
れきぜん	歴然 <small>として</small> いる
れきだい	歴代 <small>しゅしょう</small> の首相
れきほう	<small>しよこく</small> 諸国を歴訪する
れきれき	お歴歴 <small>あつ</small> が集まる
がくれき	學歷 <small>しゃかい</small> 社会
けいれき	経歴 <small>か</small> を書く
しょくれき	職歴 <small>か</small> を書く
らいれき	故事 <small>こじ</small> 来歴
りゃくれき	略歴 <small>か</small> を書く

連

しん
れん

連



つ
(れる)

つら
(ねる)

連

レ

つれ 連れがいる
つれて 連れてい行く

れんきゅう ごがつ五月の連休

れんけい 連係プレー

れんごう こくさい国際連合

れんさく 連作できない

れんざ 連座する

れんざん 連山しろまっ白

れんしょ 連署する

れんじつ 連日れんや連夜

れんじゅう あの連中は……

れんぞく 連続おこなして行う

れんたい 連帯せきにん責任

れんちゅう あの連中は……

れんめい 連名だで出す

れんめい こくさい国際連盟

れんめん 連綿つづと続く

れんりつ 連立せいけん政権

いちれん 一連じけんの事件

こくれん 国連かめいに加あ盟いする

じょうれん 常連きやくの客

老

おいがへむら

老

⑥

ロウ

老

お(いる)

ふ(ける)

おいる せいぶつ 生物は 老いる
 おいた 老いた
 ふける 老ける のはイヤ
 ふけない 老けない
 ふけた 老けた

ろうがん 老眼鏡 きょう
 ろうご 老後 しんぱい の心配
 ろうじょ 老女・老人 ろうじん
 ろうじん 老人・子ども こども
 ろうせい 老成 ふんい した 霧 囲 気 き
 ろうたい ご老体
 ろうにゃく 老若 だんじょ 男女
 ろうねん 老年・若年 じゃくねん
 ろうれん 老練 ぎよふ な 漁 夫

かるう はん 藩の 家老
 けいろう 敬老 ひ の日
 ころう むら 村の 古老
 しょろう 初老 おとこ の男
 ちょうろう むら 村の 長老 き に 聞 く

力

ちから

勞

⑦

勞

ロウ

ろう 勞^{むく}が報われる

ろうく 勞苦^{むく}が報われた

ろうさく これは勞作だ

ろうし 勞使^{きょうりよく}協力して

ろうし 勞資^{ふんそう}紛争

ろうどう 勞働^{じんこう}人口

ろうむ 勞務^{しや}者

ろうりよく 勞力^{ほうし}奉仕

かるう 過勞^し死

きんろう 勤勞^{かんしや}感謝の日

くろう 苦勞^{する}する

こうろう 功勞^{をねぎらう}をねぎらう

しんろう 心勞^{のあまり}のあまり

とろう 徒勞^おに終わる

録
金

かねん

録
金

16

録
金

ロ
ク

ろくおん 録音・録画

ろくが 録画する

さいろく むかしばなし 昔話を採録する

さいろく 再録する

しゅうろく 集録する

しゅうろく テレビ収録

とうろく 登録する

ふろく 付録つき

もくろく 目録を贈呈する

ようろく がっこう しどう 学校の指導要録